



# 脳卒中アプローチの“困った”を

# 一発で解決する講座



機能障害に対するアプローチの選択を間違えないために

嚥下障害・脳卒中疲労・排泄障害 編

講座コードR-333

日 時：2026年3月8日(日) 10:00～16:00

場 所：インターネット生中継セミナー

講 師：源間 隆雄 先生(札幌麻生脳神経外科病院) 久松 正樹 先生(中村記念南病院)

対 象：PT・OT・ST・看護師(左記以外でも受講可)

受講料：会員 9,800円(税込) 一般 12,800円(税込)

2週間見逃し  
受講期間あり

今、会員になると  
年会費4,900円が無料  
実質7,900円割引

※永久保存版  
PDFスライド付



## 「やる気がない」「ただの関節の痛み」「多少の誤嚥は仕方ない」 そう思い込んでいると患者さんを悪くするばかりですよ

脳卒中の患者さんを診ていて「ウーン」と思わず悩む症状って多いはず。でも、いざアプローチしてみようと思っても「ベストな方法はどれ?」と迷うことはないですか?この新講座では、ベテラン講師が最新エビデンスとアセスメント結果から、個々の障害にあった“BESTアプローチ”を選択して、実践するためのポイントを徹底解説。脳卒中後に生じる“疲労”“中枢性疼痛”“嚥下障害”に着目し、見逃されがちな症状の本質を理解するための評価とアプローチを解説。活動量・疼痛管理・栄養・呼吸・口腔ケアまで、チームでつなぐ包括的な支援のコツを現場目線でお伝えします。

## 「疲れや痛みは本人のせい?」では見落とす! 脳卒中後の疲労・疼痛・嚥下障害に向き合う新常識

Lesson 1 寝ても疲れが取れない…それ、脳卒中疲労かも?  
脳卒中後疲労(PSF)の正体と評価のポイント

- ・あの患者さん離床のやる気がない…”を主観で終わらせない評価法
- ・脳卒中疲労とうつ・睡眠障害の関係性
- ・脳卒中疲労を“甘え”と誤解しないための、  
患者・家族・多職種への説明の工夫

Lesson 2 離床が続かない…疲労にどう向き合う?  
脳卒中疲労への多角的アプローチと生活支援

- ・チームで支える“疲れと付き合う”
- ・離床戦略～活動量・負荷・環境調整のコツ～
- ・PSFに対するアプローチの具体策!
- ・疲労日誌・ペーシング・エネルギー保存の実践



Lesson 3 触れるだけで痛い…それって中枢性疼痛?  
視床痛・CPSPの評価と治療戦略

- ・痛みを“見える化”する評価のコツ! DN4・LANSSの使い方
- ・灼熱感・冷感・アロディニア…

“異常な痛み”に対する治療戦略



Lesson 4 薬も効かない…この痛みにどう向き合う?  
中枢性疼痛への薬物・非薬物アプローチの実際

- ・中枢性疼痛に対する三環系抗うつ薬・  
抗てんかん薬・オピオイドの使い分け
- ・薬に頼らない! TENS・ミラーセラピー・心理的支援によるアプローチ



Lesson 5 誤嚥性肺炎による悪化を回避!  
脳卒中による嚥下障害の見逃しと評価の落とし穴

- ・偽性球麻痺・球麻痺・  
高次脳機能障害との関連
- ・VE・VFの使い分けと  
ベッドサイドでできる嚥下評価のコツ



Lesson 6 何から始めればいい?  
嚥下障害への段階的アプローチと訓練の選び方

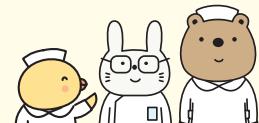
- ・嚥下アプローチは臨床でこう動く  
～間接訓練・直接訓練・代償法の組み立て方～
- ・チームで連携する“安全な一口”的支援  
～ポジショニング・食形態・嚥下反射促進の実践例～



Lesson 7 ADLをアップするバンドルアプローチ!  
嚥下障害と栄養・呼吸・口腔ケアの連携戦略

- ・誤嚥リスクの見極めと嚥下障害重症度別の栄養療法のコツ
- ・嚥下障害の改善を促進!  
呼吸リハビリと機能的口腔ケアの行い方

ほか



全3講座  
シリーズ  
受講もできます

1月11日(日)  
上肢機能障害/  
運動失調編 編

2月15日(日)  
感覚障害/  
高次脳機能障害 編

3回まとめて  
申し込むと  
クーポン  
3,000円分  
プレゼント!

※この講座は離床アドバイザー取得コースの  
理論1単位学会認定資格更新10ポイントを  
取得することができます

受講方法

ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先



臨床を元気に!  
日本離床学会

